

杉並区立西田小学校 令和4年度第1回 学校運営協議会記録

- ・日時 令和4年4月25日（月） 午後4時から午後5時
- ・場所 図書室
- ・出席者 諏訪会長
 - 【委員】鈴木校長、恵羅、渡邊、山内、半澤、目黒、望月、檜枝（記録）
 - 【事務局】神近（司会）
- ・資料 資料1 令和4年度第1回学校運営協議会次第
 - 資料2 修士以上の学歴の教員の授業を受けた児童生徒比率
 - 資料3 令和4年度年間行事予定表（2022/4/15版）
 - 資料4 令和4年度学校経営方針
 - 資料5 生活目標作成・提示・実施に関する提案
 - 資料6 杉並区教育ビジョン2022（概要版）
 - 資料7 青少年委員だより 第78号
 - 資料8 西田小学校学校運営協議会だより 第6号
 - 資料9 「なみすく」2022春号

0 転入教員あいさつ

1 会長挨拶

- ・修士以上の学歴の教員の授業を受けた児童生徒比率が、日本は世界平均に比べて低く、2011年から2019年にかけてその差は広がっている（資料2）。教育の高度化への対応が日本は立ち遅れていることを示す指標といえる。
- ・卒業式（3/25）に参加したが、とても良かった。

2 校長挨拶

- ・児童数718人、24クラスとなり、大所帯となり賑やかになった。
- ・転入教員のみで、新規採用教員はいなかったなので即戦力になる。
- ・定期異動に備えて、業務の引継ぎを計画的に行っている。
- ・教員は80周年を祝うのに良いチーム西田になっている。
- ・新入生は入学後4週目になるので、くたびれてきている。
- ・令和4年度年間行事予定表の2022/4/15版を資料として配布した（資料3）。
- ・今年の遠足は公共交通機関を使わずに、歩け歩け遠足。先週は4年生が柏の宮公園に徒歩で行き、明日は3年生が和田堀公園に徒歩で行く。

3 学校経営方針について

- 表紙にカラーの「にしたろう」を入れた。
- 杉並区教育ビジョン 2022 が出たので、冒頭に書いた。
- これまで行ってきたユネスコスクールの方向性と教育ビジョン 2022 は合っているので、経営方針は昨年とあまり変わっていない。
- 80 周年に関しては本年度あらたに書き加えた。
- 「3 基本方針の具体化 ⑥生活目標のたせ方の見直し。児童から発信する生活目標」を実現するために、生活委員会担当教員が自主的に話し合って提案してきた（資料 5）。児童が自主的に生活指導目標を決めて全校児童に発信するようにする内容。
- 学校経営方針を受けて、教員は「自己申告書」を書いて教育委員会に提出する。学校経営方針に教員はとても協力的である。
- 学内研究授業は 3 回行う。

4 CS 委員と児童、教職員の対話、交流について

- CS 委員と教員との懇談は毎回 15 分程度だが、もっと充実する方策を探りたい。他校の例では夏休みに 2 時間程度の懇談をしている。教員は支援本部長の半澤さんとは懇談する機会があるが、他の委員とは機会がない。懇談する機会を工夫したい。
- 児童と懇談する機会も工夫したい。
- 委員の皆さんに気軽に学校に来てもらい、様子をご覧になり、教員・児童と触れ合う機会を持ると良いと思っている。

5 3 校合同 CS 交流について

- 教育長から、西田小、桃二小、松溪中の 3 校で合同 CS 交流会をするように言われている。
- 教育調査の結果は、小中連携は評価が低いので、交流は良いであろう。
- 総合科学技術・イノベーション会議 教育・人材育成 WG による「Society5.0 の実現に向けた教育・人材育成に関する政策パッケージ（案）」では、「学年・学校種を超える学びや学年を遡った学び」が求められているので、小中連携は今後ますます求められるであろう。
- 課題は交流の目的。学校運営協議会の話ではなく、教育を良くするための話にすべきだ。
- 協議の結果、松溪中 CS 会長でもある檜枝委員が、桃二小 CS 会長の山本さんと連絡を取って、諏訪会長と 3 名で懇談する機会を設けることになった。

6 その他

- 杉並区教育ビジョン 2022（概要版）の配布（資料 6）。
- 青少年委員だより 第 78 号の配布（資料 7）。
- 西田小学校学校運営協議会だより 第 6 号の配布（資料 8）。

- ・「なみすく」2022 春号の配布（資料 9）。

5 月学校運営協議会開催予定

5 月 16 日（月）午後 4 時 00 分～午後 5 時 30 分

なお、同日 2 時 30 分より第 10 回 80 周年記念行事実行委員会（地域・保護者の部）開催

以上